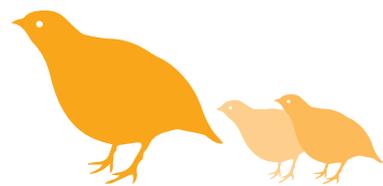


守谷市議会だより

こいゅいすい



2018.2.10 No.181



CONTENTS

座談会「もりや市民大学」……………	P2	議会報告会結果報告……………	P18
こんなことが決まりました……………	P4	議会レポート……………	P19
ズバリ！市政を問う！！……………	P8	部活動インタビュー……………	P20

市議会



もりや市民大学

今回は、もりや市民大学運営委員会の皆さんにお話をお伺いしました。

皆さんは「協働のまちづくりの担い手を、協働で育成する」という考えの下、市との協働体制で市民大学の運営をされています。

● 問合せ先：市役所市民協働推進課
☎ 45-1111



「協働のまちづくり」を担う人材育成のための学び場

市民大学とはどのようなものですか。

市民大学は、まちづくり活動を行うために必要な知識や技能を学び、「協働のまちづくり」を担う人材育成のための学び場です。

修了生は何名くらいいますか。

平成24年から平成29年までの約5年間で、673名の修了者がいます。その他、オープンコースは延べで約1000名の方

が受講しました。

どのような講座が人気がありますか。

花と緑をテーマにして、健康、まちづくりに活かす講座や、ウォーキング講座が人気です。また、香りやアロマセラピーのコースは女性に非常に人気があります。

それ以外に定員に満たなくても受講者の意識が高い講座もあり、我々も逆に学ぶことが多いです。

受講者の構成はどのようなのですか。

受講者は男性が約6割を占めています。全体の平均年齢は約64歳で、21歳から81歳と幅広い層の受講者がいます。

運営上の特徴はありますか。

運営委員のネットワークで素晴らしい先生に来ていただけるのも特徴です。講師を依頼した先生に断られたことはありません。



市民大学の運営をする上での苦労はあります。

毎年、次のシーズンの新しい講座の企画を考えるのに苦労しています。また、受講生の幅を拡げたい反面、新しい講座に修了生が再応募することも多く、幅が拡がらないジレンマがあります。

市民大学受講生に期待することはどのようなことですか。

修了後も地元で各種ボランティアのリーダーや参加者として活動することを期待します。駅前の花づくり、ウォーキング、河津桜の植樹、料理、認知症予防のマジシャン等のグループを立ち上げて活動しています。

市議会に対する要望はありますか。

他市の先進事例などを取り上げている講座もあるので、議員や市職員にもぜひ傍聴してほしいです。また、将来的にこんな人材が必要だと言ってもらえると、この先の講座の企画を考えるうえで参考になるので有難いです。

このな This was decided が決まりました

12月定例月議会

12月1日から12月15日まで12月定例月議会が開催されました。補正予算をはじめ、各条例の一部改正、指定管理者の指定、市道の廃止・認定などが審議されました。

* 報告 …… 2 件

* 市長提出議案 …… 17 件

* 議員提出議案 …… 1 件

* 陳情 …… 2 件

* 合計 …… 22 件

本会議の様子はインターネットで録画配信していますので、そちらもぜひご覧ください。



平成 29 年 12 月定例月議会 議員別賛否一覧表 (賛否の分かれた案件)

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

議案名	結果	公明党			日本共産党		もりや清流会			もりや創世会			もりや未来							
		砂川誠	川名敏子	市川和代	山田美枝子	佐藤弘子	末村英一郎	渡辺秀一	青木公達	佐藤剛史	渡辺大士	神宮栄二	浅川利夫	高梨隆	伯耆田富夫	堤茂信	長谷川信市	寺田文彦	高梨恭子	高橋典久
平成 29 年度守谷市一般会計補正予算 (第 6 号)	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 29 年度守谷市一般会計補正予算 (第 7 号)	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の廃止について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常総運動公園から守谷サービスエリア周辺地域の土地利用に関する陳情	可決	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	退	○	○	×	○	○	○	○

※議長（梅木伸治）は採決には加わりません。

※記載以外の議案は全員賛成で可決。

Pick up 1

守谷市民交流館の館内備品を購入

平成29年10月24日から平成30年3月16日の工期予定で、大木地内にある市民交流館の和室・廊下・トイレ・給湯室・外構及び多目的ホールの改修を行っており、平成30年4月の開館を目指しています。

今回の補正予算は、使用する事務机、椅子、展示用パネル、テーブル等を購入するため、事業費を522万円増額します。



大木地内の市民交流館



Pick up 2

音響設備の整った多目的ホールの新設を

現在、中央公民館については改修に向けての設計が行われていますが、この陳情は、音楽演奏・鑑賞などが行え、800席程度の客席を有した市民ホールの新設を求めるもので、681名の署名と共に提出されました。

委員会の中でも色々な意見が出たため、継続審査となりました。

参考人への質疑意見など

Q 活動している団体数、人数を教えてください。

A 正確な数は分かりませんが、中央公民館に関しては、100近くの団体があると聞いています。

Q 要望としては、「ただの市民ホールではなく、800席以上の座席を確保した音の反響なども計算されたホールであり、中央公民館とは別の場所に新規の施設として建設して

ほ「さ」ういふことか。

A そのとおりです。



中央公民館ホール

Pick up 3

守谷市の活性化につながるよう農地に限定しない積極的な土地利用を

常総運動公園から守谷サービスエリア周辺までに広がる地域を将来を見据えた活用をするよう求めるものです。

反対者の意見を聞くために継続審査の動議がなされましたが、否決となりました。陳情は委員会としては不採択となりましたが、本会議において賛成多数で採択されました。

質疑意見など

Q 対象地域の状況と、活用を希望している地権者がどのくらいいるのか教えてください。

A 広さ約154ha、筆数約920筆、地権者数約330人となっております。地権者の意向については、まだ調査ができていないので掴めていません。



常総運動公園周辺

Pick up 4

市営住宅の家賃決定方法が一部改正されました

今回の改正は、公営住宅法及び同施行令が改正されたことにより、守谷市営住宅管理条例を改正するもので、認知症患者などが収入申告や収入状況報告の請求に応じることが困難な場合、市が、官公署などに必要書類の閲覧などを行うことにより、収入状況を把握し、家賃決定ができるよう改正したものです。

質疑意見など

Q 入居中に収入が超過した人はどのように把握するのですか。

A 毎年、家賃を決定する際に入居者の収入状況を把握し、超過していないか確認しています。

Q 認知症患者等は、どのように判断するのですか。

A 認知症、知的障がい者及び精神障がい者の方で、医師の診断書や療育手帳などにより確認します。



薬師台の市営住宅

Pick up 5

障がい者福祉センター（ひこうせん）の指定管理者が決まりました

守谷市障がい者福祉センター（ひこうせん）の指定管理者の指定期間が平成30年3月31日をもって満了となるため、平成30年4月1日以降の指定管理者を社会福祉法人日本キングス・ガーデンに指定するものです。指定期間は、平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間となります。

質疑意見など

Q 今回指定をする事業者は現在指定されている事業者と同じということですが、現在、ひこうせんの従業員は何人いますか。

A 常勤19名、非常勤12名の併せて31名です。管理者、機能訓練指導員、生活支援員、看護師などといった職員が配置されています。

Q モニタリングの結果を教えてください。

A

就労継続支援B型において独自に設定している平均目標工賃に達しない月がありました。が、おおむね良好です。

※就労継続支援B型…障がいにより通常の事業所に雇用される事が困難な方に対し、雇用契約を結ばずに働く場所を提供する事業。



障がい者福祉センター ひこうせん

Pick up 6

「野鳥の森散策路と鳥のみち」協働推進プロジェクト

事業実施団体への予算として、PR用パンフレット作成やホームページ開設に係る経費、誘導案内板設置工事費などのイメージアップ・プロモーション事業、自然体験ツアー事業、市民・企業・市の協働による鳥のみち更新事業、ほたる生息環境の安定化事業として965万7000円を計上します。なお、事業費の2分の1を地方創生推進交付金として見込んでいます。

質疑意見など

Q 誘導案内板や電車の中吊り広告はどのようなものですか。

A 誘導案内板は「野鳥の森 鳥のみち」、中吊り広告は、自然体験ツアーの日程・申込先・主催者名などが掲載されます。

Q 蛍の生息地の整備事業とありますが、現在蛍はいますか。

A 蛍が生息できる環境づくりをします。

Q 放射能検査結果と、木レンガの耐久性、安全性はごうです

A

観光協会で行った放射能測定では、基準値を超えていません。木レンガは腐敗等があり次第、随時交換します。



野鳥の森散策路と鳥のみち

ズバリ！ 市政を問う！！



※内容は、約 360 字を目安に、議員本人が要約しています。

詳しくは守谷市議会ホームページ・議会録画で！ <http://moriya.gijiroku.com/index.asp>



障がい者の就労場所を確保せよ

● 川名 敏子 議員

Q 障がい者の居場所と就労支援ができる事業所と、行政の支援や指導の現状を伺いたい。

A 生活介護・自立訓練は 14 か所、障害児の通所・発達支援相談は 9 か所、他に相談支援事業所 6 か所で、関係部署と連携しながら支援している。

Q 障がい者就労支援のためにも、通所者の就職活動に取り組んでいる就労支援型の民間事業所のためにも、職場確保できるようなシステムを確立すべきだ。ビニールハウスで農作業を行う“わーくはびねす農園柏”では、障がい者雇用に特化した事業を展開している。障がい者雇用を促進する様な企業を誘致してはどうか。

A 企業の障がい者法定雇用率も上がっている。本

今回の通告事項

1. 保育環境について
2. 放課後の子ども教室・児童クラブ
3. 障がい者の就労支援

業の補完的な役割として農園で働いていただくのは非常に有効な方法であると思う。可能性があれば企業に出向いてお願いしたい。



わーくはびねす農園



ニーズに応えた市民ホールの建設を

● 神宮 栄二 議員

- Q 中央公民館の改修に7億5千万円をかけて、市民ニーズに応えられるか。
- A 市民ニーズの音楽ホールが欲しいという要望は、建替えをしないと応えられない。
- Q 8月の臨時議会の附帯決議で、費用対効果が認められないと議会が判断した場合は、工事計画の白紙撤回を含めて全面的に見直しをすること、改修工事と並行して新築工事も検討に含めることとされているが、行政の考えは。
- A 工事の内容を精査した上で工事を行っていきたい。
- Q 市民会館の建設を検討すべきではないか。
- A 銚田市では600席の音楽ホールで60億、桶川

今回の通告事項

1. 中央公民館の改修について
2. 市街化調整区域の建築物について
3. 守谷市まちづくり協議会について 他1件

市の音楽ホールで90億、年間の維持費が4億から5億かかる。議会の皆さんから本気で建てるという決議をいただいたのであれば、真剣に検討する。



守谷市中央公民館



まちづくり協議会について

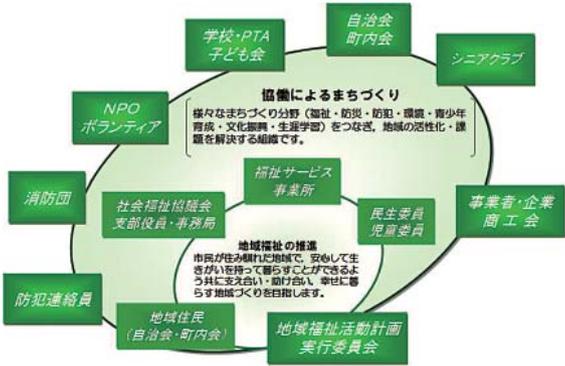
● 寺田 文彦 議員

- Q まちづくり協議会がなぜ必要なのか、その目的について伺う。
- A 生産年齢人口の減少に伴う税収の減、各公共施設の更新時期を迎えるなど財政状況が厳しくなり、これまでのような均一、画一的な行政運営が困難になることが推測されている。今後は、市全域を見渡す行政主導のまちづくりではなく、より各地域の特性を捉え、地域や市民が主役となる地域主導のまちづくりを推し進める必要がある。地域の要望や課題を的確に把握し解決するために提案させていただいた。
- Q 市長の公約の予算提案権とは何か。金額はいくらぐらいを考えているのか。

今回の通告事項

1. まちづくり協議会の設立について

- A 交付金型、予算の提案型、また2つのミックス型があると思う。選挙の公約で2,000万円ということを示唆させていただいたので、それぐらいの枠を考えている。



まちづくり協議会のイメージ図



市内路線バスの減便の影響

● 山田 美枝子 議員

- Q** 市内路線バスが9月16日から、予告なく突然減便になったことで、多くの市民から不便を訴える声が上がっているが。
- A** 関東鉄道から7月26日に、乗車人数減で、みずき野は昼間ゼロもあり、経営上の理由で減便せざるを得ないと報告があった。
- Q** 市民の立場が全く考慮されてない。都心への通勤者が帰宅困難になった。市民の税金で運営されてるモコバスも含め、公共交通の責任、利用者の移動権というものもあるが。
- A** 来年度をもってモコバスは廃止したい。白紙の状態から31年度は新しい交通体系のものと施策を実行していきたい。地域の課題として、全

今回の通告事項

1. 市内路線バスの減便について
2. 常総広域のボックスカルバートについて
3. 合葬墓地について

庁的に一緒に考えていくことは可能になる。

- Q** 常総広域の放射性廃棄物を入れるボックスカルバート工事で建設残土の不法投棄があったが。
- A** 業者は法令違反したので指名停止等を検討中。



減便となった路線バス時刻表



みずき野の公共交通について

● 高梨 恭子 議員

- Q** 関鉄路線バス減便の対応について、関鉄は地域と話し合いの場を持つべきでは。
- A** そういう場を持つよう、関鉄と協議を重ねていきたい。
- Q** 路線バス減便を補完するモコバス新ルート of 考えはあるか。
- A** スピード感を持って対応すべきであり、検討していきたい。
- Q** 民間の放課後等デイサービスが多くなったが、国1/2、県1/4、市1/4の負担。事業者の指導内容や質が重要視されるが、市はどう関わるのか。
- A** 社会福祉課が各事業所と連携している。

今回の通告事項

1. みずき野の公共交通について
2. 見受けられるようになった民間の各種施設
3. ハンディを持つ方・介護する側のマーク 他1件

- Q** 聞こえづらい方のために「耳マーク」の設置を。
- A** 公民館窓口等に早急に手配する。
- Q** 介護中だと分かる「介護マーク」の交付手続は。
- A** 本人確認できるものを持参すれば、介護福祉課・社会福祉課窓口ですぐに交付できる。



「耳マーク」が窓口に設置



市の創業支援事業計画を問う

● 末村 英一郎 議員

- Q** 取手市などは、創業支援にかなり力を入れているが、守谷市における創業支援計画は。
- A** 創業支援事業計画を国に申請中。市商工会や金融機関、茨城大学などに協力を依頼している。
- Q** 東京などの劣化コピーを目指すべきではない。地域の特色を生かした企画が必要と考えるが。
- A** 行政が民間を育てるという発想には無理がある。民間の知恵を生かした手法を考えていきたい。
- Q** 平成 27 年に条例が施行され、動物愛護政策の進展は守谷市の責務の一部と考えるが。
- A** 当然市の関与は必要。犬や猫を捨てる人もおり、第一には飼い主への啓発が重要と考える。
- Q** 苦労している市民ボランティアへの支援は急務。



胃がんリスク検診で胃がん撲滅を！

● 砂川 誠 議員

- Q** 現在行われている胃がん検診でのバリウム検査のメリットとデメリットとは。
- A** メリットは、胃全体の形や動きをリアルタイムで見ることができ、短時間で大勢を検診できる。デメリットは、バリウムが飲みづらく体勢の保持が困難で、便秘やまれに腸閉塞を起こすこと。
- Q** 大腸がん、肺がんに比べ胃がんの検診率が低いのは検診における身体への苦痛を避けるために、バリウム検査を受けないという選択をしているのでは。身体に負担のかからない胃カメラ検査や胃がんリスク検診のペプシノゲン検査、ピロリ菌抗体検査を導入してはどうか。
- A** 医学的にこの検診は効果等の研究段階で、検診

今回の通告事項

1. 創業支援事業計画について
2. 人と動物に優しい街づくりについて

動物愛護基金の市への設置等が必要と考えるが。

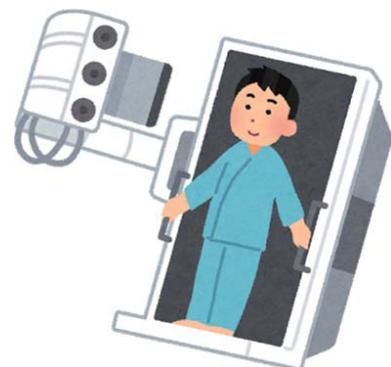
- A** 子育て支援等、他の課題もあり最優先とはいかない。市民ボランティアによる募金集め等に協力できることがあれば考えてみたい。



今回の通告事項

1. 胃がんリスク検診の普及促進について
2. 期日前投票について

体制が確立されておらず、国の指針に基づいた検診に推奨されていないため実施するまでに至っていないが、それらの有効性や根拠研究等の情報収集に努めていく。



胃がん検診のバリウム検査



まちづくりの方向と市シンボルの保護

● 青木 公達 議員

- Q** 不採算の理由でみずき野地区を通る路線バスの便数が住民への説明もなく40%減となった。ほかでも起こり得るが、守谷市が目指すまちづくりとはどのようなものか、みずき野地内商業施設跡地の利活用と併せて示してほしい。
- A** 路線バスのみずき野住民との話し合いは、1回目を12月中に行いたい。商業施設跡地は平成29年度内に方針の決定と事業者の公募を目指したい。建設と不動産関係2社が興味を示している。みずき野の人たちの意見も聴きたい。
- Q** 守谷市のシンボル、松・山百合・小綬鶏の保護政策は？保護活動をしているボランティアグループへのサポートが必要だと思うが？

今回の通告事項

1. 守谷市のまちづくりについて
2. 市のシンボル、木・花・鳥について

- A** 松は松並青葉地区で保護管理を、山百合は守谷山百合の会が中心に保護・育成等を行っているが、小綬鶏は調査も保護活動も行っていない。守谷の原風景を残していく政策を打っていく。



みずき野地区のバス停



子育てもキャリアも生かせる子育て支援を

● 浅川 利夫 議員

- Q** 未就学児に対する31年度240名の受入増や、小学校・放課後児童クラブ教室の増室を進めているが、子育て支援の取組は。
- A** 公平性の面から、優先順位の高い施策に予算を使って子育て支援を進めている。
- Q** 働くお母さんが多い中、キャリアを生かせる子育て支援、児童クラブの時間延長は可能か。
- A** アンケートを取って6時から7時に延長した経緯がある。子どもの健康を考えると現在の時間が最適と考える。終了時間前に迎えに行けない場合、ファミリーサポートセンターが実施している援助活動（送迎サービス、一時預かり等）の利用もある。

今回の通告事項

1. 子育てもキャリアも両立できる子育て支援を
2. まちづくりは過去の歴史と次世代を考えて

- Q** 女性の8割就労目標、労働の多様化の面からきめ細やかな、一刻も早い市長の公約・子育て支援を望むが。

- A** この問題について研究していきたい。



児童クラブからの帰宅の様子



守谷SAのスマート インター整備計画は

● 高梨 隆 議員

- Q** 守谷SAスマートインター整備計画はあるのか。
- A** 現在は、具体的な整備計画はない。
- Q** スマートインターが整備されれば、市民にとって大きな便益があるが、交通以外の便益は。
- A** 高速道路へのアクセスの向上による産業の振興、物流の効果、雇用創出等の効果が見込まれる。
- Q** 連結道路として、供平板戸井線の整備状況は。
- A** 12月15日竜ヶ崎工事事務所が、高野地区の方々を対象に説明会を予定している。
- Q** 各地区による敬老会の実施状況は。
- A** 16団体が地区敬老行事助成金交付申請をした。
- Q** 実施できなかった地区の具体的な理由は何か。
- A** 短い任期の役員組織の問題や既存の行事実施で

今回の通告事項

1. スマートインター整備計画について
2. 敬老会と敬老祝い金について

手いっぱいだという理由。また、敬老会に参加できない方への対応も考えるべきだという理由。

Q 多くの課題を残したが、来年度改善点は。

A 助成制度を見直して、皆さんにお知らせする。



固定資産税における 償却資産について

● 渡辺 秀一 議員

- Q** 固定資産税のうち、償却資産による課税が占める割合は、どの程度になっているか。
- A** 平成28年度決算では、固定資産税全体の収入額が約46億6,200万円で、その中で償却資産による収入額が約10億7,600万円で、償却資産が占める割合は23.1%となる。
- Q** 徴収方法について、今回、償却資産の未申告者に対し申告の勧奨を行ったと聞いているが、何件の勧奨を行い、新たに申告に応じた件数と課税額はどのような状況になったのか。
- A** 今回493件の企業等に申告勧奨の通知を送付した。現時点で申告書を提出いただいた企業等は227件となり、新たな課税となった額は

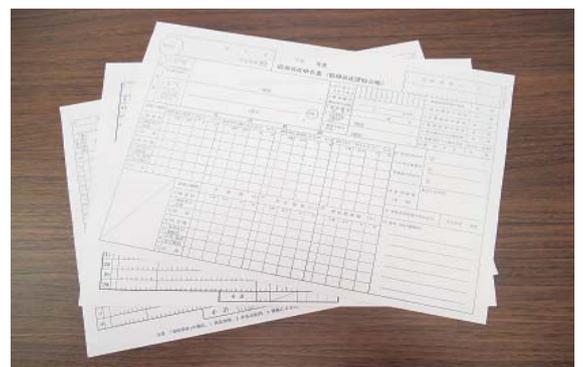
今回の通告事項

1. 固定資産税における償却資産について
2. 地方創生事業の成果と検証と課題

575万3,800円となっている。

Q 今後の公平公正な課税に向けた取り組みは。

A 未申告となっている企業等については、今後も申告勧奨を行い、公平公正な課税に努めていく。



償却資産申告書



将来の展望

● 長谷川 信市 議員

- Q** 供平板戸井線が都市計画道路として決定され21年が経つが、県との協議また進捗状況は。
- A** 20年経過した未着手道路という扱いから、再検討委員会を開催し対象路線とした。交通量等を調べ今の計画を見直し、現道の拡幅という提案もしたが、交通量が多いため、現計画道路で進める。
- Q** 将来の守谷を見据えた守谷市大野土地改良区内の新たな利活用の積極的な取組を要望する陳情があげられたが、現在の農地の現状は。
- A** 土地改良事業が実施され、面積は153.5haで守谷市の農用地の24%を占める。耕作放棄地は、3,553㎡。



今後考える財源確保について問う

● 佐藤 剛史 議員

- Q** アクティブシニアの増加は、介護保険や医療費の抑制にもつながる。シルバー人材センターの今後の位置づけは、より重要と考えるがセンターにおける請負金額の上限はあるのか。
- A** 地方公共団体はシルバー人材センターを助成、育成する責務が定められている。高齢者就業対策に有効かつ必要な業務で高齢者にふさわしい仕事であれば、シルバー人材センターと随意契約できる。随意契約の上限は設定されていない。
- Q** 除草・草刈業務において建設業の許可は必要か。
- A** 市が発注の除草業務について許可は必要ない。
- Q** 将来的にシルバー人材センターにおける除草業務の委託範囲の拡大は可能か。

今回の通告事項

1. 守谷市の将来の展望
2. 消防団の在り方

- Q** 消防団活動はボランティア精神で地域を守っている。いざというときのための操法大会実施は。
- A** 大会の実施については、今後の訓練等の状況を見据えた上で考えていく。



守谷市消防団

今回の通告事項

1. 公園・河川等維持管理業務委託について
2. 常総線の活性化を目指した取組について

- A** シルバー人材センターにおける受注能力、場所や範囲について今後調査していきたい。
- 意見** 民業の過度な圧迫や競合にならなければ、適正な価格帯に収める手段として有効。ぜひ検討を。





まちづくりについて

● 市川 和代 議員

- Q** 守谷駅東口の市有地（1.2ha）でワークショップ等を実施してきたが、その目的と進捗状況は。
- A** 基本計画策定に当たり、市民目線の意見を整理検討することを目的に実施した。その他、9月からいくつかの民間事業者の意向調査をした。さらに1月末までサウンディング調査を実施し利活用事業成立の可能性、形態、手法を反映して29年度末までに基本計画を策定する。その後事業者の公募を進めたい。
- Q** 1.2haに公共施設をつくるとすれば、どんな施設を想定するか。また仮に音楽ホールをつくるとすれば、どんな課題があるか。
- A** 公共施設の構想は今のところない。その上で仮



今年度タウンミーティングを総括する！

● 堤 茂信 議員

- Q** 今年度のタウンミーティングの開催状況は。
- A** 今年度は9回の開催で、153名の参加があった。
- Q** 参加者の特徴と意見の傾向は。
- A** 参加者は73%が男性で、年齢は60歳代、70歳代の方が80%近くを占めた。意見は多岐にわたるが、防災や敬老行事に関する意見が多かった。
- Q** タウンミーティングは継続してほしいが、今後の進め方についてどのように考えているか。
- A** 来年度は、まちづくり協議会の設立が想定される地域福祉活動計画実行委員会の6地区を対象に開催していきたい。
- Q** 今後タウンミーティングの位置付けはどうなる

今回の通告事項

1. 図書館について
2. まちづくりについて

に音楽ホールを作る場合の課題は、中央公民館の1.4haに比べて非常に敷地が狭い。建設費や駐車場の初期投資や起債による多年の費用負担、ホールの稼働率などさまざまな課題がある。



守谷駅東口の市有地

今回の通告事項

1. タウンミーティングについて

か。

A 今後も忌憚のない市民の声を聴いて、意見・課題を共有しながら施策に生かしていきたい。

意見 今後も幅広い層の方々の声を聴いて、市民協働で夢のある街づくりを進めていただきたい。



タウンミーティングの様子



もっと市外に力を入れて守谷市のPRを！

● 渡辺 大士 議員

Q 今回の日経 BP 社から発行されたシティブランド・ランキング住みよい街 2017 について、市としてはどのような分析をしているか。

A 市としては 8 つすべての評価分野で偏差値 60 以上を超えており、まんべんなく評価されているものと考えます。特に評価された点は、利便性の高さや自然の豊かさだと考えています。

Q この結果を、どのように今後のまちづくりに生かす予定か。

A 今後も評価された点を生かしながら、また比較的评价が低かった子育て分野に力を入れ、女性の視点からも住みよいまちづくりを目指したい。

Q この結果をシティプロモーションに生かさない

今回の通告事項

1. 守谷市の防犯について
2. SBR 住みよい街 2017 同率 1 位について

手はないと考える。高速道路の高架にも横断幕を掲げ、市外にも発信するというのはどうか。

A 高速道路は良い案である。早速手配をして、サービスエリアにも用意できるか検討したい。



成年後見制度について問う

● 高橋 典久 議員

Q 成年後見制度とは。

A 認知症や知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分でない方の本人の権利を守るための制度であり、法定後見制度と任意後見制度がある。

Q 守谷市における成年後見制度の申立て件数と相談件数は。

A 市長申立て件数は 27 年度で 5 件、28 年度で 2 件、29 年度については現在のところ申立てなし。相談件数は 27 年度 13 件、28 年度 13 件、29 年度は 11 月現在で 15 件である。

Q 成年後見制度利用促進法に規程された、市町村に課せられている成年後見制度利用促進計画の

今回の通告事項

1. 成年後見制度について

策定は、どのように行うのか。

A 今後、関係する介護福祉課及び社会福祉課など関係課が連携して、計画策定に向けた具体的な内容の検討を進めていく。



自己判断が難しい人の権利を守る



国保制度はどう変わるのか

● 佐藤 弘子 議員

Q 来年から国保制度が県で一本化されるが、この制度が変わることによって国保税は上がってしまうのか。

A 納付金を市町村が県に納付することとなり、その財源は国保税で賅うこととなる。来年1月に確定する納付金の状況に応じて、税率見直しも検討していかなくてはならない。

Q 仮に保険税が上がった場合には、その格差がかなり広がると予想され、負担の軽減が求められる。これについて市はどのように考えているか。

A 国で定められた軽減制度があり、世帯の合計所得金額が一定の基準以下である場合に軽減が適用される。

今回の通告事項

1. 都道府県単位で国保制度はどう変わるのか
2. 中央公民館改修に関連して
3. 中央図書館について 他 1 件

Q 守谷市の国保税の賦課限度額は。

A 医療分で 54 万円、後期高齢者支援金分で 19 万円、介護納付金分で 16 万円。合計 89 万円が賦課限度額である。



国保制度が変わります

議員政治倫理検討特別委員会を設置しました

現在の守谷市政治倫理条例は、市長等（市長・副市長・教育長）と市議会議員の政治倫理を定める条例として平成 12 年 3 月 1 日に施行されました。

しかし、市長と議会は二元代表制の下にそれぞれの役割があることから、政治倫理についても独立したものとすべきであり、議会は市長等とは区別し、市議会議員のみを対象とした政治倫理を再検討するため、「議員政治倫理検討特別委員会」を平成 29 年 12 月に設置しました。

議員政治倫理検討特別委員会

- 委員長 市川 和代
副委員長 青木 公達
委員 神宮 栄二
末村英一郎
寺田 文彦
高橋 典久
川名 敏子
佐藤 弘子
伯耆田富夫



議会報告会・意見交換会を開催しました！

11月26日に守谷市役所大会議室において、守谷市議会報告会・意見交換会を開催しました。19名の方々にご参加いただき、議会からの報告に対する質疑や議会への要望など、さまざまなご意見をいただきました。

当日は、決算審査の報告や、議会で行った「事業仕分け」における各分科会の調査経過と評価結果等の活動報告を行った後、各常任委員会ごとに分かれて市民の皆様との意見交換会を行いました。

これからも、議会を身近に感じていただけるよう、議員一丸となって頑張ります。



【報告会での主なご質問・ご意見など】

Q 守谷市の自主財源は、他市と比較してどうなのですか。

A 自主財源は他市と比較すると多いほうです。財政力指数は0.98で、ほぼ自己財源で賄えています。しかし、国や県からの交付金が少なくなってしまうというデメリットがあります。

意見

- ・守谷駅前には守谷市の玄関口であり、駅前の開発には他市もお金をかけている。再開発も考えるべきではないでしょうか。
- ・アワーズ守谷は一定の効果はあったと思いますが、赤字であることは変わりません。議会として注視していってください。



後半の意見交換会では、大規模な音楽ホールについて、モコバスのルートや時間について、検診に対する補助についてなど、闊達な意見交換が行われました。

ご参加いただき、ありがとうございました

議会レポート

Assembly report



【保健福祉常任委員会視察研修】



11月1日・2日に、保健福祉常任委員会視察研修として、福島県白河市及び会津若松市を視察しました。

白河市では、「介護支援いきいき長寿ポイント事業」について、会津若松市では「いきいき百歳体操」や「地域支援ネットワークボランティア」について視察を行いました。

【議会改革推進会議視察研修】



1月22日、議会改革推進会議が栃木県那須塩原市議会において視察研修を行いました。

議会基本条例の検証方法や議会報告会、議会だより、議場コンサートなど、様々な議会改革の取組について説明を受けた後、質疑や意見交換を行いました。

【今年も安全な年に】



1月6日、中央公民館で「守谷市消防出初式」が開催され、全議員が出席しました。

観閲式の後に式典が催され、永年勤続表彰や消防団による一斉放水が行われました。

東日本大震災以降、初期防災や地域による防災体制の確立が重要となっています。

【新年の門出を祝う】



守谷市との共催により、1月11日にウエディングヒルズアジュールにおいて「平成30年守谷市賀詞交歓会」を開催しました。

市内各界の代表者や様々な業界でご活躍されている方などをお招きし、約190名の方が出席され、交流を深めるとともに、守谷市の更なる飛躍と発展を祈念しました。

部活動インタビュー



守谷中学校女子バレーボール部 “心がけは「極心バレー」”

守谷中学校女子バレーボール部は、1・2年生計20名で活動しています。活動で心掛けているのは「バレー部活動は人生の縮図」から始まる「極心バレー」13項目。練習前には創作の「極心ダンス」を行い、心身共に統一して“ラリーに勝つ”をモットーにしています。

昨年、県大会でベスト16になり、守谷市以外の中学校との練習試合にも力を入れて、関東大会を目指して練習に励んでいます。

平成30年3月定例月議会 会議日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21	22	23	24
			請願陳情 締切	議会運営 委員会		
25	26	27	28	3/1	2	3
				開会 ・議案 ・議案上程	本会議 ・質疑	休会
4	5	6	7	8	9	10
休会	議事整理日	決算予算 特別委員会	決算予算 特別委員会	決算予算 特別委員会	議事整理日	休会
11	12	13	14	15	16	17
休会	総務教育 常任委員会	都市経済 常任委員会	保健福祉 常任委員会	議事整理日	一般質問	休会
18	19	20	21	22	23	24
休会	一般質問	一般質問	休会	議事整理日	閉会 ・討論 ・採決	

※日程は変更になる場合があります。

◆3月定例月議会

平成30年3月定例月議会の日程は3月1日(木)から23日(金)までを予定しています。

請願・陳情の提出締切日は2月21日(水)です。3月定例月議会での審議を希望される場合は、締切日までに議会事務局へご提出ください。

なお、誤字等による不備がある場合には訂正をお願いすることがありますので、日程に余裕を持って提出してください。

◆議会の傍聴について

本会議と委員会は、受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

【本会議】

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付簿がありますので、各自記入し入場してください。出入りは自由です。定員は53名で先着順です。

【委員会】

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5名で先着順です。